

広 報

五戸

<http://www.town.gonohe.aomori.jp>

五戸町消防団初午

3月4日(日)

分列行進 8:30 警察署通り



400余年の伝統を舞う

町指定文化財「館町神楽舞」

◆主な内容◆

- ・不法投棄を考える ————— ②③
- ・五戸総合病院 3月の医師一覧 ————— ⑧
- ・町長と地域住民との懇話会 ————— ④
- ・レセプト点検臨時事務員募集 ————— ⑨
- ・町税等の口座振替開始のお知らせ ——— ⑤
- ・五戸えんぶり後継者募集 ————— ⑩
- ・介護予防「介護予防は基本健診から」—— ⑥
- ・交通災害共済に加入しましょう ————— ⑪
- ・五戸町地域包括支援センターが活動を開始します — ⑦
- ・郷土探訪「清貧に生きた槍沢の医師」—— ⑫



不法投棄を考える

テレビ、冷蔵庫、洗濯機、タイヤ、バッテリー……。道路沿いや山中に不法投棄された物の数々です。

業者が持ち込んだと思われる産業廃棄物だけではありません。空き缶、弁当の空き容器、衣類、雑誌などの家庭ごみも相当数にのぼります。

これらは自然に分解されないものが多く、ほうつておけば何十年とその場所にとどまります。地域の景観を損なうだけでなく、水質や土壌を汚染し、生活環境や自然環境を破壊する場合もあります。

生活を豊かにするはずの「物」が、心ない人たちに不法に捨てられることによって人と自然に害をなすものにひよう変するのです。

町内36か所

町では現在、町内に36か所の不法投棄現場を確認しています。県が委嘱する不法投棄監視員や町職員がパトロールして発見したり、住民から通報があったものです。このほかにも発見されていない不法

投棄個所がまだあるかもしれません。

交通量の少ない山間部や茂み・やぶなどで人目に付きにくい場所が狙われています。走行中の車から投げ捨てたり、夜間に車で乗り付けて捨てていくケースがほとんどです。

町では、不法投棄が常習化している場所に看板を立てて警告したり、パトロールを行ったりしています。しかし、中には看板を立てた翌日にその場所にごみを捨てられるなど、悪質なケースもあります。

多大な迷惑

もし、朝目が覚めて自分の家の玄関先にごみが捨てられていたら、どんな気持ちになりますか。山であつても同じこと。必ず所有者がいます。

法律では、不法投棄者が発見されない場合、土地の所有者がそのごみを撤去することになっていきます。土地の所有者に嫌な思いをさせ、さらに撤去の労力や費用までも強いる。悪意の有無に関わらず、みだりにごみを捨てることは他人に多大な迷惑を掛けてい



ます。

では、町有地などではどうでしょう。「町が片付けてくれるから別にいい」でしょうか。町がごみを撤去するには、皆さんから頂いた貴重な税金を使って行うこととなります。

不法投棄の処理に使うお金や労力を福祉の充実や道路整備などに回せたら、より住みよい町がつけられるはずですが、

自分の所有する土地ならばだれも文句はないでしょうか。

それは大きな間違いです。水質汚濁や土壌汚染は、土地の境界線を越えて周囲に広がります。特に水質汚濁は、はるか下流にまで影響が出る恐れがあります。

**5年以下の懲役
または1,000万円
以下の罰金**

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」とされています。

違反した場合は、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金（法人は1億円以下）など厳しい罰則に処せら

れます。未遂行為も処罰の対象となり、不法投棄と同等の罰則が適用されます。

不法投棄を なくすために

まず、ごみを減らす工夫、再利用する方法を考えましょう。必要ない物はなるべく買わず、買った物は大事に長く使う、不用品で使える物はほかの人に譲るなど、工夫できることはたくさんあります。

また、一人ひとりの心掛けも大切です。「缶一つだから」「もうごみが捨てられている場所だから」と自分本位で考えるのではなく、「土地の持ち主や道路を通る人が不快な思いをするだろうな」とほんの少し考えてみてください。

土地所有者や地域が「不法投棄させない環境づくり」をすることも不可欠です。やぶなどが生い茂った状況を作らないようにしたり、囲いや看板の設置、見回りを行ったりとともに、投棄物があつたときは早めに連絡や処理をするなど、不法投棄を許さない意思表示をしてください。

地域の取り組み事例

「廃タイヤを撤去」 手倉橋

不法投棄されたごみを放置することは、さらなる不法投棄の呼び水となります。手倉橋自治会（太田光雄会長）では昨年、同地区の県道浅水南部線沿いに捨てられた廃タイヤの撤去作業を行いました。

タイヤは道路からおよそ5メートル下の沢に投げ込まれたもの。地元住民と町職員合わせて10人が協力し、一つひとつのタイヤにロープを掛けて引き上げました。現場は急斜面で足場が悪く、大変な作業です。

この日回収されたタイヤは79本、1トントラック2台と軽トラ1台分ありました。



廃タイヤを撤去する手倉橋地区の皆さん

「もったいない」。今から12年前、ただただ捨てられるごみの活用に上大町の主婦3人が立ち上がりました。空き缶、瓶、古雑誌などを地域の家庭から回収し、リサイクル業者に売る「廃品回収」を始めたのです。

「廃品回収とバザー」 上大町

初回の利益は2万5千円。上大町自治会（三浦光夫会長）に全額寄付しました。

それならばと翌年以降、同自治会が主体となって廃品回収を継続。最初は無関心だった人たちも次第に協力してくれるようになり、現在では毎年4月から12月の間、2か月に1回の割合で行われています。コミニケーションを楽しみ、作業に出られないときはお互い無理をしない



上大町の廃品回収の様子

ことが長続きの秘けつだとか。同自治会ではこのほか、不用品を持ち寄ってバザーも開催しています。

これらの活動は、自治会の重要な資金源となっているばかりか、地域内外のさまざまな年代の人が集う「交流の場」にもなっています。

不法投棄に関する 通報・問い合わせ先

■役場保健衛生課

TEL 62-7958(直通)

■八戸環境管理事務所

TEL 51-1900

町長と地域住民との懇話会



町内5会場で行われた懇話会

「町長と地域住民との懇話会」が、2月5日から7日まで3日間の日程で行われました。町からは三浦正名町長はじめ、助役、教育長、各課長らが出席。5会場で計100人余りの住民が参加し、財政状況や少子化対策などについての質問、道路整備などの要望、将来のまちづくりに向けての提言などが多数出されました。今回出された主な提言・要望などを紹介します。

○放課後児童クラブの指導員について、研修や情報交換の場を設けてほしい。

○広報紙に町の財政状況が掲載されているが分かりにくい。一般の家計に当てはめた用語で説明してほしい。

○国民健康保険の保険証を1世帯1枚ではなく、カードにして1人1枚にしてはどうか。

○町有の山林は、自然豊かなまま次の世代に残してほしい。

○公務員は「公の奉仕者である」という意識を再度自覚してほしい。

○各種の施設を民営化しているが、財政効果だけでなく住民へのサービスが低下していないかどうかのチェックが必要。

○介護予防のため、農道に距離を書いた道標を設置してウォーキングコースとしてはどうか。

○介護の必要がないように見える人が介護サービスを利している例がある。保険料を抑えるため、要介護認定を見直してほしい。

○人間ドックを現在の半額程度で受けられるようにしてほしい。

○認定農業者や集落営農組織の制度について、パンフレットなどで分かりやすくアピールしてほしい。

受賞おめでとうございます

青森県褒賞

このほど、各分野における長年の活動と功績が認められ、大西幾美さんと金澤正義さんの両名が青森県褒賞を受賞しました。

防犯活動

大西幾美さん（下大町 69歳）



昭和54年に少年補導活動に参画して以来、五戸地区少年補導協力員連絡協議会の会長、さらには青森県少年補導協力員等連絡協議会の副会長を務めるなど、少年の非行防止と健全育成に尽力。防犯思想の普及高揚と防犯活動の推進に多大な成果を上げています。

社会福祉

金澤正義さん（下長下 67歳）



昭和46年に五戸町民生委員に委嘱され、現在は五戸町民生委員児童協議会会長、三戸地方民生委員児童協議会の会長を務めるなど、民生委員・児童委員として要保護者の援護指導に力を尽くし、社会福祉の向上と民生の安定に貢献しています。

平成19年4月1日から 町への各種納付が便利になります

納付できる金融機関が増えます

従来の青森銀行・みちのく銀行・八戸信用金庫のほか、次の金融機関の窓口でも納付できるようになります。

追加される金融機関 しんせい五戸農協 本店・各支店 八戸広域農協 豊崎支店

口座振替(自動払い込み)を開始します

町税などの公金を口座振替(自動払い込み)で納付できるようになります。ご希望の方は、口座振替依頼書(申込書)により各金融機関に申し込みをしてください。(平成19年3月から受付します)

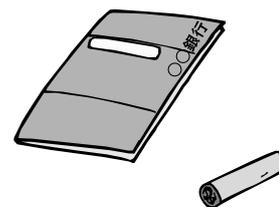
口座振替できるもの

公金の種類	担当課
町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税	税務課
保育園保育料・児童クラブ負担金	福祉課
介護保険料	介護保険課
町営住宅使用料・町営住宅共益費	建設課
排水処理施設使用料・簡易水道使用料・公共下水道受益者負担金	上下水道課
奨学資金償還金・教員住宅使用料	学務課

町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料・簡易水道使用料については、納税貯蓄組合を通して納付している場合は申し込みできませんのでご注意ください。

取扱金融機関(申し込み先)

金融機関名	申込書の配布場所
青森銀行 本店・各支店	五戸支店
みちのく銀行 本店・各支店	五戸支店
八戸信用金庫 本店・各支店	五戸支店
しんせい五戸農協 本店・各支店	本店・各支店
八戸広域農協 豊崎支店	豊崎支店
郵便局	五戸郵便局



申込書は公金の種類、金融機関を問わず共通です。上記のほか、役場各担当課・川内支所・浅田支所・倉石支所でも配布しています。

詳しくは役場各担当課へお問い合わせください。 ☎ 62-2111 (代表)



65歳以上の方々へ

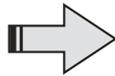
健診を受けていますか？

「もう年だから」と言って健診を受けなくなった方はいませんか？



◎現在、「基本健診」ではどれくらいお達者かの項目が追加されています。

☆病気の発見だけでは
ありません。



運動・栄養・口腔などの生活機能を総合的に
判定します。



介護予防は基本健診から

《受けるだけで介護予防へ大きな一歩に》

- ・足腰に自信がない方々大歓迎！ 遠慮しないでください。
- ・1年に1回みんなで受けましょう！

エイジレス・ライフ実践者募集!! (個人および団体)

年齢にとらわれず、自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送っている方々を探しています。

◇内 容…これから高齢期を迎える世代の生活の参考とするために事例提供してもらいます。応募いただいた中から内閣府が決定して、書状と記念の盾を授与します。

(生産、就業、地域行事、趣味、教育、文化、福祉、保健、健康、生活環境改善、スポーツなどなど、どんなことでもかまいません。)

- ◇申込期限…3月23日(金)
- ◇対 象 者…五戸町在住で65歳以上の方
- ◇問い合わせ…詳しいことは、上記の係まで

自薦、他薦は問いません。
お気軽にどんどん応募してください。
お待ちしております。



2年生37人が臨んだ倉石中立志式

このほど、町内3つの中学校で2年生212人を対象に立志式が行われました。立志式は武士の元服に由来する行事で、将来の志を立て大人としての自覚を持つことを目的としています。
このうち倉石中学校(齋藤清吾校長)では、町村合併後の平成17年から立志式を行うようになり、今年で3回目。37人が参加し、大人としての第一歩を刻みました。

大人としての第一歩刻む 各中学校で立志式



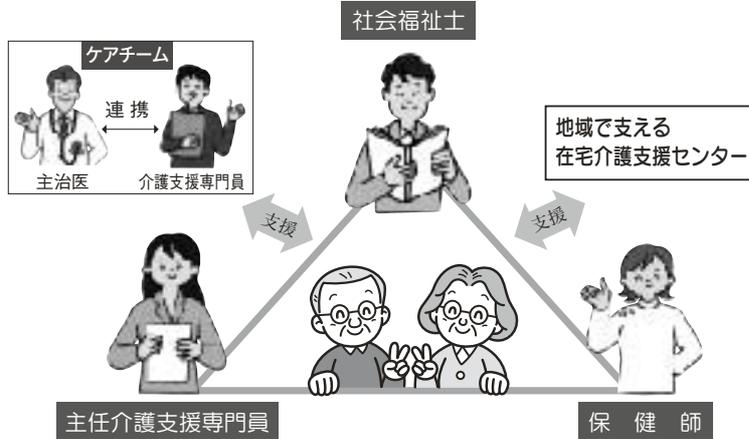
意見発表する生徒代表の2人

生徒を代表して木村謙君と木村好実さんがそれぞれ、責任や友情の大切さに触れ「大人の第一歩は自分の言ったことに責任を持ち、実行し、積極性を身に付けること。野球部長として意見を伝え、優勝目指しがんばる」「自分を知る、相手を思いやること、そして素敵な大人になれるよう生きて行きたい」と意見発表しました。
この後、生徒一人ひとりが自ら色紙に書いた「有言実行」「日進月歩」などの決意を声高らかに宣言し、今後の飛躍を誓っていました。

平成19年4月1日から

五戸町地域包括支援センターが活動を開始します

保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員が中心となって、介護予防に関するマネジメントなど、高齢者への総合的な支援を行います。



お気軽にご相談ください

●高齢者日常生活の総合相談

介護・健康・生活の事など、また「どこに相談したらいいかわからない」といった悩みにも、相談内容に応じて関係機関への連絡、サービスや制度の利用を紹介し、橋渡しをしていきます。

皆さんの権利を守る
支援をします

●権利擁護、虐待の早期発見・防止

高齢者の皆さんが安心して、生き生きと暮らすために、皆さんの持つさまざまな権利を守る支援をします。成年後見人制度の紹介や、虐待の防止・早期発見などに対応します。

問い合わせ先：役場介護保険課

☎62-2111 内線261

さまざまな方面から
皆さんを支えます

●ケアマネジメントの支援

地域の高齢者の皆さんを総合的に支援することができるよう、保健・医療・福祉などのさまざまな関係機関とネットワークを進めていきます。また、地域の介護支援専門員(ケアマネージャー)がスムーズに仕事ができるよう支援していきます。

自立して生活できるよう
支援します

●介護予防マネジメント

健康な人は今の状態を維持できるように、支援が必要になる恐れのある人や要支援状態の人は、状態の維持・改善を目指すなど、心身の状態に合わせて介護予防サービスを利用できるようお手伝いします。

文藝のく

〈川柳〉

祖父母から優しき甘き孫見抜く
河守田邦博 (正場沢)

暖冬も悲喜もごもで天仰ぐ
河守田静子 (正場沢)

つぶれるぞハウスが叫ぶ重い雪
北野 小雪 (浅水)

真冬日のお昼は炬燵でパンを食い
善太郎 (五戸町)

ペコちゃんを泣かせないで菜子の風
久保田玲子 (菖蒲川)

解け水が樋で奏でるメロディー聞く
本田 昭雄 (館町)

味自慢糍たつぷり女性部味噌
沢田 良子 (上市川)

〈俳句〉

荷を背負う母の手と足しばれば坂
土嶺 蜻蛉 (長街道)

〈短歌〉

夕暮や一羽のガラス友もなき
佐々木はるの (上市川)

寝ぐら何処やら哀れ見とれし
庭木に積もり達磨の如し
瀬川 きゑ (下大町)

寒入りも渋り決って降った雪
大寒に立春告げる福寿草
橋 ミネ子 (北市川)

早く顔だした芽に話しかけ
大寒に風に剥がれたビニールを
藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

蹴で土かけ暖冬なれば
テレビでの楽しみひとつ大相撲
高嶋 春松 (野月)

早くこいこい三月場所
窓越しに冷えゆく夜空眺むれば
高谷 トヨ (上大町)

朱色大きな十五夜のぼる
あれだけのわがふるさとの桜沼
白鳥飛来なくてさみしき
田代十志男 (上市川)

●皆さんの作品を「文芸のく」に発表してみませんか。川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。お待ちしております。

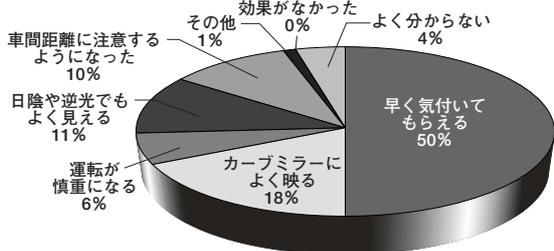
ドライバーの皆さん 夕暮れ時は早め点灯を

青森県では、交通事故防止対策の一つとして「夕暮れ時の早め点灯運動」を推進しています。

一部の事業所などでは、自発的・積極的に早め点灯を実施し、交通事故を減少させているとの報告がなされているほか、県が行ったアンケート調査では、ほとんどのドライバーが「早め点灯は交通事故防止に効果がある」と回答しています。

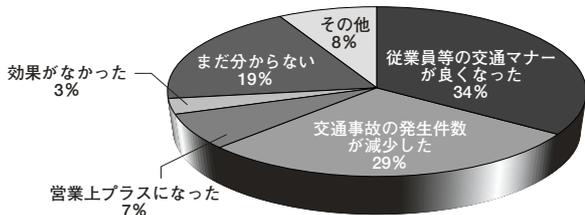
ドライバー対象アンケート結果 (回答者数: 241人)

Q 早め点灯は交通事故防止に効果がありましたか。(複数回答可)



運行管理者・安全運転管理者対象アンケート結果 (回答者数: 48事業所)

Q 早め点灯は交通事故防止等の交通安全対策やその他の面で効果がありましたか。(複数回答可)



早め点灯時刻表

4月	17:00	10月	15:30
5月	17:30	11月	15:00
6月	18:00	12月	
7月		15:30	
8月	17:00	2月	16:00
9月	16:30	3月	16:30



五戸総合病院
地域総合医療の拠点に

118

●五戸総合病院医師一覧表 (3月)

診療科	職名		医師名		備考
	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	
皮膚科	非常勤	非常勤	丸屋信一郎	木曜日	(東北大学)
耳鼻科	非常勤	非常勤	袴田真理子	火曜日	
			袴田真理子	月曜日	
眼科	非常勤	非常勤	藤原 貴光	木・金曜日	(医療技術局長)
脳神経外科	非常勤	非常勤	深瀬 栄一	金曜日・土曜日	(弘前大学)
			三上 靖隆	第2・4金曜日	
整形外科	非常勤	非常勤	井戸川敏彦		
			笹野 拓也		
小児科	非常勤	非常勤	佐々木宏之		
			原田 昭彦		(科長)
産婦人科	非常勤	非常勤	渡部 秀一		
			蝦名 宣男		
外科	非常勤	非常勤	大根田 昭	第1・3火曜日	
			三浦 昌人	木曜日	
(循環器)	非常勤	非常勤	東山 明弘	水曜日	
			對馬 清人		
内科	非常勤	非常勤	新井田修久		
			田口 順		

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各料外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●1月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 4,283 (4,317)	580 (615)	613 (641)	917 (952)	420 (359)	514 (624)	1,806 (1,798)	705 (686)	166 (172)
	入院	3,181 (3,117)	425 (390)	295 (199)	34 (53)	58 (43)	0 (0)	569 (703)	395 (559)	0 (0)	4,957 (5,064)
4月からの延患者数	外来	43,322 (43,898)	6,356 (6,806)	6,808 (6,705)	10,018 (10,079)	3,923 (3,849)	5,865 (6,926)	19,355 (19,822)	7,331 (7,045)	1,939 (1,960)	104,917 (107,090)
	入院	27,241 (27,683)	3,949 (4,010)	2,619 (3,034)	395 (370)	480 (581)	0 (0)	4,625 (5,545)	4,031 (4,290)	0 (0)	43,340 (45,513)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数+毎日の退院者数 () = 昨年度同期

情報ステーション



— 大空に夢をはこぶ町 —

レセプト点検 臨時事務員募集

●採用予定人員 4人
●応募資格

おおむね50歳までの心身共に健康な方で、医療請求事務経験者または保険請求事務技能検定合格者

●雇用期間

平成19年4月1日から
平成20年3月31日まで

●賃金

日額 5,300円

(雇用保険あり)

●勤務日

月15日間

●勤務時間

午前8時15分～午後5時

●申し込み期間

平成19年3月12日(月)から
3月16日(金)まで

●申し込み方法

所定の申込書・履歴書を役場住民課に提出してください。(用紙は住民課に備えてあります)

●問い合わせ先

役場住民課
TEL 62-2111
内線 116・117

国家公務員募集

●募集種目

国税専門官

●受験資格

①昭和53年4月2日から昭和61年4月1日生まれの方
②昭和61年4月2日以降生まれの大卒(見込み)者など

●受付期間

平成19年4月2日(月)から
4月13日(金)まで

●第1次試験日

平成19年6月10日(日)

●問い合わせ先

八戸税務署
TEL 43-0141

一方的に機関紙などが送られ、購読料を請求されていますか

最近、全国的に暴力団、セ右翼など反社会的勢力から業界紙などを注文もしないのに送られ、代金を請求されるケースが多くなっています。

「特定商取引に関する法律」では「商品が届いた日から14日または消費者がその商品の引き取りを業者に請求した日から7日を経過するまでに業

消費生活用製品安全法が改正されました

昨年、パロマ工業製ガス瞬間湯沸器による一酸化炭素中毒死傷事故や家庭用シュレッダーによる幼児手指切断事故など、身の回りの製品による事故が多数発生しました。

このような事故の拡大を防ぐため「消費生活用製品安全法」が改正され、死亡・重傷・火災などの重大な事故が発生した場合、製造事業者などは事故があったことを知った日から10日以内に、国へ事故報告することが義務付けられました。そこで、消費者の皆様が次のことをお願いします。

- 製品事故に関するニュースなどに注目してください。
- 製品事故の被害にあった場合は、製造事業者や販売店、消費生活センターなどに至急ご連絡ください。

●問い合わせ先

・青森県 県民生活文化課
TEL 017-734-9209
・経済産業省製品安全サイト
URL <http://www.meti.go.jp/consumer/policy/seiam>

五戸えんぶりを習いたい方募集中

県南に春を告げる「えんぶり」。大正時代、五戸にも30数組が存在したといわれますが、現在その伝統を守るのは下大町えんぶり組ただ1組。その皆さんが「芸と技を引き継いでくれる方を育てたい」と立ち上がりました。

五戸町に在住または勤務している方ならどなたでも参加できます。子どもたちも大歓迎。えんぶりのほかに大黒舞やえびす舞、豊年すだれや金輪切りなどもあります。

●問い合わせ先

五戸えんぶり事務局 松坂
TEL 62-2111内線221

農地の買受人募集

大字倉石中市字小渡9-1
畑 1,706㎡
畑 3,269㎡
同所 畑 11-1

●申し込み期限

平成19年3月20日(火)

●問い合わせ・申し込み先

農業委員会事務局
TEL 62-2111内線431

携帯電話の有害サイトアクセス制限サービスを存じますか

携帯電話を子どもに持たせることで、親は緊急時にも連絡を取ることができ、安心感が得られます。一方、親の目の届かないところで、子どもたちが携帯インターネット上にある有害情報サイトにアクセスできてしまうという危険性も持ち合わせています。

警視庁によると、平成16年に起こった出会い系サイト関連事件の96%が携帯電話からのアクセスで、被害者の84%が18歳未満の児童でした。

出会い系、ギャンブル、アダルト、薬物などの有害情報サイトへのアクセスを防止するため、携帯電話会社では各種のアクセス制限サービスを無料で提供しています。18歳未満の場合、保護者からの申込みが可能です。詳しくは携帯電話各社の販売店などにお問い合わせください。

●問い合わせ先

東北総合通信局
TEL 022-2221-0628

自動車の各種手続き、車検はお早めに

3月は名義変更・廃車・住所変更などの手続きで窓口が大変混雑します。これらの手続きは、なるべく3月上旬までにお済ませください。

3月下旬は車検も大変集中します。車検は1か月前から受けることができますので、早めに済ませるようお願いいたします。

電話も混み合いますので、手続き案内(24時間・年中無休)をご利用ください。

●問い合わせ先

○普通自動車など
東北運輸局青森運輸支局
八戸自動車検査登録事務所
TEL 20-3161

○軽自動車

軽自動車検査協会八戸支所
TEL 21-2135
・手続き案内、ユーザー車検予約
TEL 21-2150

自動車保険請求相談センターが移転しました

●新住所

青森市橋本2-19-3

三井住友海上青森ビル6階

●相談日時

月～金曜日(祝日除く)

午前9時～正午、午後1時～5時

※毎月第4水曜日に弁護士相談(要予約・要面談)

●相談料

無料

●問い合わせ先

青森自動車保険請求相談センター

TEL 017-722-1025

労働条件相談センターをご利用ください

労使間のトラブルで困ったり、悩んだりしていませんか。

青森労働条件相談センターでは、職場の問題に関するさまざまな相談に、専門の相談員が無料で応じています。仕事帰りや土曜日にも相談できますので、お気軽にどうぞ。

●受付日時

・月～金曜 午後2時～8時

・土曜 午後1時～6時
(祝日を除く)

●問い合わせ先

青森労働条件相談センター

TEL 0120-001-119

愛車の住所変更も忘れずに

自動車税の納税通知書は、原則として運輸支局に登録されている住所(車検証に記載されている住所)に送付されます。自動車をお持ちの方は、住所が変わったときには運輸支局で住所の変更登録をする必要があります。

域県民局県税部・県税事務所まで届けるか、役場窓口にある変更届をご利用ください。

県税ホームページ (<http://www.pref.aomori.lg.jp/zeimu>)でも受付しています。

●問い合わせ先

三八地域県民局県税部

TEL 27-5111

できない場合は、最寄りの地

3月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ
TEL62-2111 五戸町役場

- 3日(土) ふるさとキャラバン五戸地方公演
「地震カミナリ火事オヤジ」
18:00開演 倉石中学校体育館
- 4日(日) 五戸町消防団初午
8:30分列行進 警察署通り
- 4日(日) スプリングコンサート
13:30開演 町立公民館
- 11日(日) ピュッフェ出逢いパーティー(予約制)
15:00~ 八戸プラザホテル・アーバンホール

3月の献血

献血であなた自身も健康管理
検査サービスとして生化学検査結果をお知らせしています。

- 成分献血
6日(火) 役場
予約制となっていますので、希望する方は役場保健衛生課(TEL62-7958)へ

3月の相談

相談は無料です

- 13日(火) 行政相談
13:00~16:00 倉石コミュニティセンター
13:30~16:00 社会福祉センター
- 25日(日) 司法書司による全国一斉多重債務110番
10:00~16:00 TEL017-777-3002
- 27日(火) 行政相談
13:00~16:00 倉石温泉
- 毎週木曜日
みんなの保健室(健康相談)
13:00~15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

交通災害共済に加入しましょう

1日1円で大きな補償

現在加入している方は3月31日で共済期間が満了します。町では、自治会を通じて加入申込書を配布していますので、引き続き加入する方や4月から新しく加入する方は、家族そろって加入するようお勧めします。

共 済 期 間	毎年4月1日から1年間
会 費 (掛 金)	1人年額 350円 ※児童生徒などが各施設や学校で団体加入した場合は300円
申 込 込 み 方 法	掛金を添えて各自治会へ申し込んでください。

共 済 見 舞 金

災 害 の 程 度		金 額
死 亡	し た 場 合	1,000,000円
実治療日数 180日以上	入院180日以上含む	150,000円
	入院90日以上 180日未満含む	130,000円
	入院90日未満 または入院なし含む	110,000円
実治療日数 90日以上 180日未満	入院90日以上含む	80,000円
	入院90日未満 または入院なし含む	60,000円
実 治 療 日 数 60 日 以 上 90 日 未 満		45,000円
実 治 療 日 数 30 日 以 上 60 日 未 満		35,000円
実 治 療 日 数 10 日 以 上 30 日 未 満		25,000円
実 治 療 日 数 10 日 未 満		20,000円

役場総務課 ☎62-2111 内線213

1000万人のガンバリサポート!!

スポーツ安全保険

傷害保険 + 賠償責任保険 + 共済見舞金

スポーツ・文化・ボランティアなどの団体活動に最適な保険です。

対象となる事故	・グループ活動中の事故 ・往復中の事故
保 険 期 間	毎年4月1日から1年間 ※年度途中で加入の場合は、手続きを行った翌日から3月31日までとなります。
掛 金	1人年額 500円~9,000円 ※団体の活動内容・年齢構成などによって異なります。

(財)スポーツ安全協会青森県支部 ☎017-782-6984

郷土探訪

「清貧に生きた槍沢の医師」

うつけさわ



晩年の清水仁太郎

清水仁太郎は長太郎・しみの次男として明治三十五年一月、倉石の槍沢で生まれた。少年のころは相撲が強く、ガキ大将のような子だった。大正二年に赤坂徳松、向山四郎、赤坂キヌ、久保みき、三浦たかと共に石沢小を卒業。五戸小高等科に入学したが、二年で中川原松三郎（扇田）と共に中途退学し、松三郎は弘前へ、仁太郎は北海道の札幌農学校研修生（三年間）となった。その後、本科で四年間、農芸化学を学んだ。

卒業後は独学で植物薬理学、昆虫の研究を重ねながら青森、秋田、山形、群馬などの野山を歩き回った。

山形県蔵王でシャクナゲ研究をしていた時、村山郡半郷で農家の主婦が盲腸で苦しんでいた。無医村だった。仁太郎は、自信はないが研究していた牛蒡とハコベを煎じ薬にして与えた。すると見事に奏功して婦人の生命を救った。

また、妙義山麓で薬草研究中、紹介者があって日本におけるバス創始者・塩沢忠三郎に近づくことができた。塩沢は髄間破性ヘルニアの難病で苦しんでいた。仁太郎は芍薬根、タンポポの根、川芎、石膏の調合薬を飲み薬として全快させた。

今度は塩沢の推薦で北里研究所の「彦左」といわれた紀野好学先生（及木希典大将の

主治医）に引き取られた。

北里の月給を頂戴し、鈴木三郎（細菌部長）、小林健治（結核部長）両先生の手伝いをしながら研究に従事した。その上、令名の高かった森山麒次郎、井上善十郎両博士の知遇を受け指導を受けた。



清水医師の著書「和・漢方医療の秘法」

この時、諸先生の勧告から北里を辞し、四年間の日本治療学校を卒業した。

また、塩沢らの支援を得て、政界の大立物中村啓二、総理大臣になった清浦圭吾とその子息常道、泰道、末雄、大阪の実業家平林甚助らから物心

両面の支援にあずかった。平林は中村、清浦の推挙であったが、二人の喘息を治したところから、大枚の資金を頂く。当時、慶応の小児科部長だった田代重護博士と共に国際診療所を設立。政財界多数の応援を得て、独特の和漢方医療を始めた。日赤協の旧板垣退助邸跡を改造したものであった。

戦後、多くの支援を得てきたが、特に忘れがたいのは参議院議員・旧紀州家徳川頼貞であり、四十五年に死亡した衆議院議員鈴木茂三郎にも十七年間世話になっていた。

昭和四十六年、七十歳でガンと闘いながら研究に明け暮れた。口癖は「私の研究は終わっていない」。晩年は自然医学研究所長「清水仁」のペンネームで「私の医学と食生活」を出版したほか、週刊紙「金融財政事情」に一年半の連載ものや「現代和・漢方医療の秘法」（B6・四二五ページ）を昭和四十六年十月に

刊行、好評を受けた。

東京の草陽医院を経営したが四十七年五月十八日、七十一歳で他界。多摩霊園に眠る。地元との交流が薄く、その歩みがかめないため、不明の点が多い。

「メモ」
五戸出身の高橋栄子さんは「子どもが難病で苦しむ重体の時、往診してくれ一命をとりとめた」と語り、今は壮健でいるという。
東京の時崎義夫医学博士は胃潰瘍で吐血が一週間続き、「清水君が一命をとりとめてくれた」という。

東京の岡村健医師は「医師の患者に対する熱意と気迫が勉強になった。患者を心から診る態度が印象に残った」と賞賛していた。

五戸町文化財審議委員長 三浦 榮一

町の人口

		(前月対比)
男	10,045人	(-5)
女	10,765人	(-8)
総人口	20,810人	(-13)
世帯数	6,927世帯	(+9)
平成19年2月1日現在		